

2022/05/11

日本中東学会第 38 回年次大会
オンライン発表部会（第 1～第 4 部会）・司会者向けガイド

- ・発表は Zoom ミーティングによって行います
- ・ミーティングには「第 38 回日本中東学会年次大会ポータルサイト」
(http://www.james1985.org/members_area/auth-annual/38th/index.html)
上の、「オンラインミーティング特設ページ」
(http://www.james1985.org/members_area/authannual/38th/auth/auth-meeting.html)
にアクセスします。アクセス時に ID とパスワードが求められますが、事前に大会実行委員会よりメールで配信した内容をご入力ください。

1, ミーティングへの入室

- ・司会を担当する研究発表の開始 10 分前には、部会のミーティングルームに入室してください。
- ・入室されましたら、ビデオとマイクをオンにして、入室した旨お伝えください。実行委員が操作するホストより、共同ホストに指定します。

2, ミーティング開始

- ・ミーティングの開始とともに、司会者、発表者はビデオをオンにして顔見せをします。
- ・1 つの研究発表は 40 分間ですが、うち発表時間は 30 分、残りの時間で質疑応答を想定しています。次の発表の準備や会場の参加者の移動の時間が必要ですので、終了時間は厳守してください。
- ・時間の管理は、司会にお任せいたします。発表時間がなくなった場合には発表者にそれを口頭で伝え、終了するように促してください。

3, 質疑応答

- ・質問・コメントを受けつける際には、Zoom の「手を上げる」ボタンをお使いください。共同ホストになっていますので、挙手した参加者が上位に表示されます。
※ウィンドウ下部のツールメニューより「リアクション」ボタンを押下すると絵文字アイコンなどが展開されます。そのうち「👏手を上げる」をクリックすると挙手している状態になります。Zoom に不慣れな参加者のために、この機能について口頭でご説明ください。



- ・また、チャットによる質問・コメントも求めてください。チャットに上がった質問・コメントは司会者が読み上げてください。
※会場で視聴している参加者は、ハウリング防止などのため、マイクをオンにして口頭で質問することはできません。来場参加者にはチャットで質問するようにアナウンスしておりますので、その点ご注意ください。
- ・なお時間内に質問ができなかった質問者は別途、年次大会ポータルサイト内「5/15 個人研究発表・企画セッション」ページ内の質疑応答フォームから質問内容を送信することもできますので、終了時にはその旨をアナウンスしてください。

4, 終了

- ・時間になりましたら終了してください。研究発表の終了を参加者に伝え、次の発表の準備にかかります。次の発表も司会をご担当される場合は、そのままミーティングにお残りください。そうでなければご退室ください。